安全データシート (Safety Data Sheet)

バージョン: 1.0 発行日: 2022-11-02	ブチルゴム **Cenway CIIR** 規則 (EC) No 1907/2006, Annex II (EU 2020/878) / (EC) No 1272/2008 準拠	改訂日: 2022-11-02 **SDS**記録番号: CSSS-TCO-010-153103

第1項: 化学物質・混合物及び会社・事業等の特定

1.1 製品識別子

ラベル上の識別名 / トレード名: ブチルゴム Cenway CIIR (Butyl Rubber Cenway CIIR)

追加の識別: 1,3-ブタジエン, 2-メチル-, 2-メチル-1-プロペンとの重合物, 塩素化 (1,3-Butadiene, 2-methyl-, polymer with 2-methyl-1-propene, chlorinate); イソブテンおよびイソプレンの共重合体(塩素化)

UFI: 該当なし (N/A)

製品識別番号: 第3項を参照

インデックス番号: 第3項を参照

REACH登録番号: 第3項を参照

1.2 物質または混合物の特定された関連用途および推奨されない用途

1.2.1 特定された用途: ブチルゴム製品の製造用原材料。

1.2.2 推奨されない用途: データなし

1.3 安全データシート提供者の詳細

供給者(製造者): 浙江仙兵新材料股份有限公司 (Zhejiang Cenway Materials Co., Ltd.)

住所: 中国浙江省嘉興市嘉興港区乍浦経済開発区三期 Cofferdam Interior (Cofferdam Interior, Phase Three, Zhapu Economic Development Zone, Jiaxing Port Area, Jiaxing City, 314201, Zhejiang Province, P. R. China)

担当者 **(E-mail)**: YW@cenwaymaterials.com

電話番号: 0573-85568666-1009

FAX番号: 0573-85568666-1009

1.4 緊急連絡先電話番号

緊急連絡先: 0573-85568666-1009 (執務時間内のみ受付: 9:00a.m.〜17:30p.m.)

第2項: 危険有害性の概要

2.1 物質または混合物の分類

規則 (EC) No 1272/2008 に基づき、本製品は危険有害性クラスの分類基準を満たしていません。

危険有害性クラス / 危険有害性区分	危険有害性コード
該当なし (N/A)	該当なし (N/A)

2.2 ラベル要素

- 絵表示: 使用しない
- 注意喚起語: 使用しない
- 危険有害性情報: 該当なし
- 注意書き: 該当なし
- 補足的危険有害性情報 **(EU)**: 該当なし

2.3 その他の危険有害性

- 本混合物は PBT（残留性・蓄積性・毒性）または vPvB（高残留性・高生物蓄積性）物質を含有しません。
- 本混合物は内分泌撹乱物質を含有しません。

第3項: 組成及び成分情報

成分の区分: 混合物 (Mixture)

化学名	登録番号	CAS番号	EC番号	濃度 (重量%)	分類	特定濃度限界 / M係数 / ATE
1,3-ブタジエン, **2-**メチル**-, 2-**メチル**-1-**プロペンとの重合物（塩素化）	該当なし	68081-82-3	該当なし	≥ 97.9%	データなし	該当なし
分散剤 **(**ステアリン酸カルシウム**)**	該当なし	1592-23-0	216-472-8	1.5%	分類されない	該当なし
水 **(Water)**	該当なし	7732-18-5	231-791-2	< 0.5%	分類されない	該当なし
酸化防止剤 **(**非汚染性**)**	該当なし	6683-19-8	229-722-6	0.1%	分類されない	該当なし

※ 混合物の 97.9% は毒性未知の成分で構成されています。

※ 水生環境に対する危害性が未知の成分が 97.9% 含まれます。

第4項：応急措置

4.1 応急措置の概要

疑わしい場合や症状が持続する場合は、医師の診察を受けてください。

- 吸入した場合：通常の状況下では、固形ゴムペレットを吸入することはありません。ただし、加工・処理中に発生する過剰なガスを吸入した場合は、直ちに被災者を新鮮な空気の場所へ移動させ、必要に応じて人工呼吸を行い、適切な処置をタイムリーに講じた上で医師の治療を受けてください。過熱による煙に曝露した場合は、新鮮な空気の場所へ移動させてください。
- 皮膚に付着した場合：優れた産業衛生上の慣行として、各作業シフトの終了時に十分な石鹸と水で皮膚を洗ってください。
- 眼に入った場合：眼をこすらないでください。粒子により眼が傷つくおそれがあります。粉塵や煙が眼に入った場合は、大量の水で洗い流してください。必要に応じて医師に相談してください。
- 飲み込んだ場合：可能性の低い暴露経路です。少量であれば特別な処置は不要です。

4.2 急性および遅発性の主な症状および影響

本製品は人の健康に有害な影響を及ぼす分類には該当しません。

4.3 必要に応じた速やかな指示および特別な治療の指示

対症療法を行ってください。

第5項：火災時の措置

- **5.1** 適切な消火剤：本製品は可燃性です。周囲の火災に適した消火剤（二酸化炭素、水噴霧、泡、粉末消火剤）を使用してください。
- 使ってはならない消火剤：データなし
- **5.2** 特有の危険有害性：特別な火災・爆発の危険性はありません。過度な熱や火気に晒されると燃焼します。火災時には、一酸化炭素、二酸化炭素などのガスが発生する可能性があります。
- **5.3** 消火を行う者の保護：消火作業者は、適切な保護具および陽圧式自給式呼吸器 (SCBA) を着用しなければなりません。

第6項：漏出時の措置

- **6.1** 作業者の保護具および緊急時措置：適切な換気を確保してください。蒸気や粉塵の吸入を避けてください。皮膚および眼への接触を避けてください。個人保護具の詳細については第8項を参照してください。粉塵が発生する場合は、適切なNIOSH/MSHA承認の呼吸用保護具を着用してください。
- **6.2** 環境に対する注意事項：正式な行政許可なしに環境中へ物質を放出しないでください。
- **6.3** 封じ込めおよび浄化の方法：機械的に回収（清掃・回収）してください。
- **6.4** 参照項目：個人保護具については第8項、廃棄処理については第13項を参照してください。

第7項：取扱い及び保管上の注意

- **7.1** 安全取扱注意事項：良好な衛生慣行を遵守してください。皮膚および眼への接触を避けてください。粉塵の吸入を避

けてください。高濃度の粉塵に晒された場合は直ちに該当エリアを離れてください。作業服は各作業日の終了時に分別洗濯してください。着火源から遠ざけてください。作業場所の十分な換気/排気を確保してください。作業エリアでの飲食・喫煙は禁止です。使用後は手をよく洗ってください。休憩エリアに入る前に汚染された衣類や保護具を脱いでください。

- **7.2** 安全な保管条件：元の包装のまま、清潔で乾燥した環境に保管し、着火源に晒さないでください。強力な酸化剤から遠ざけてください。箱の段積みは最大4段までにしてください。推奨保管条件：温度 ≤ 35℃、湿度 ≤ 80%。
- **7.3** 特定の最終用途：データなし

第8項：ばく露防止及び保護措置

8.1 管理パラメーター（許容濃度）

- **8.1.1** 職業ばく露限界値：データなし
- **8.1.2** 使用条件における追加限界値：データなし
- **8.1.3 DNEL/DMEL** および **PNEC** 値：データなし

8.2 ばく露防止措置

- 設備対策：空気中のコンタミネーション濃度を推奨または法的限界値以下に保つため、密閉装置、局所排気装置、その他の設備対策を使用してください。作業により粉塵、煙、ミストが発生する場合は、ばく露限界以下に保つための換気を行ってください。
- 眼/顔面の保護：眼に接触する可能性がある場合は安全メガネ（保護メガネ）を着用してください。
- 皮膚/手の保護：革製の手袋を着用してください。汚染または損傷した手袋は交換してください。通常の作業服を着用し、大量の粉塵が発生する場合は防塵オーバーオールを着用してください。
- 呼吸器の保護：通常の使用条件では不要です。
- 熱的危険性：熱を防ぐために適切な保護衣を着用してください。
- 環境ばく露防止：環境への排出を避けてください。洗浄水は現地および国の規制に従って処分してください。

第9項：物理的及び化学的性質

外観	固体
色	白色～淡琥珀色
臭い	無臭
臭いのしきい値 / **pH**	データなし
融点 / 沸点	データなし
引火点 / 発火温度	> 300 ℃
蒸発速度 / 爆発限界	データなし
可燃性（固体、気体）	不燃性

密度	0.92 g/cm³ (20 ℃)
水溶解度	冷水に不溶
分解温度	> 200 ℃
粘度（動的）	該当なし（本製品は固体）
爆発特性 / 酸化特性	非爆発性 / 酸化性なし

第10項：安定性及び反応性

- **10.1** 反応性：通常の保管および取扱い条件下で安定。
- **10.2** 化学的安定性：通常の保管および取扱い条件（密閉容器・室温）で安定。
- **10.3** 危険有害反応可能性：危険な反応は知られていません。
- **10.4** 避けるべき条件：混触危険物質。極端な高温を避けてください。直射日光に晒さないでください。分解温度 > 200 ℃。
- **10.5** 混触危険物質：強酸化剤。
- **10.6** 危険有害な分解生成物：不完全燃焼により、主に CO および CO&sub2; からなる有毒な煙が発生する可能性があります。

第11項：毒性情報

11.1 規則 (EC) No 1272/2008 で定義されている危険有害性クラスの情報

- **LD50 (経口, ラット):** > 5000 mg/kg
- **LD50 (経皮, ウサギ):** データなし
- **LC50 (吸入, ラット):** データなし
- 皮膚腐食性/刺激性～吸引有害性：すべて「分類されない」

11.2 その他の危険有害性に関する情報

- 内分泌撹乱特性：本混合物は内分泌撹乱物質を含有しません。
- その他の情報：該当なし

第12項：環境影響情報

- **12.1** 毒性（急性・慢性）：データなし
- **12.2** 残留性・分解性：本製品は易生分解性ではありません。
- **12.3** 生体内蓄積性：データなし
- **12.4** 土壌中の移動性：本製品は実質的に水に不溶です。
- **12.5 PBT** および **vPvB** の評価結果：本混合物は PBT/vPvB 物質を含有しません。
- **12.6** 内分泌撹乱特性：本混合物は内分泌撹乱物質を含有しません。

- **12.7～12.8** その他の有害影響：データなし

第13項：廃棄上の注意

本物質は、国および地域の要件に従い、化学焼却炉での焼却により廃棄処理する必要があります。

第14項：輸送上の注意

陸上(ADR/RID)、内陸水路(ADN)、海上(IMDG)、航空(ICAO/IATA)のいずれも非規制（非危険物）です。

第15項：適用法令

- 若年労働者の雇用制限を遵守すること。
- 専門的資格を持つ者のみが使用すること。
- 化学物質安全性評価（CSA）：未実施

第16項：その他の情報

略語・頭字語：ADR, RID, ADN, IMDG, ICAO, IATA, UFI, LC50, EC50, NOEC, DNEL, PNEC等
作成機関：杭州瑞欧科技有限公司 (Hangzhou REACH Technology Group Co., Ltd.) / Web: www.cirs-group.com / Tel: 0571-87206555 / Email: info@cirs-group.com
免責事項：本情報は事業者の現時点での知見に基づくものです。本SDSは本製品専用に作成されたものです。使用者は自ら収集した情報と組み合わせて適切な安全使用および従業員の健康保護に努めてください。